

地すべり対策事業の工事用道路に路床材として利用

工事名 : 令和2年度(明許繰越)災害関連緊急地すべり対策事業柳淵地下水排除工事
発注者 : 山形県最上総合支庁
納期 : 令和3年9月~10月
納入数量 : $V=450\text{m}^3$
工事概要 : 山形県最上郡大蔵村柳淵地区にある東北電力柳淵発電所付近が地すべりによって被災。本工事では地下水排除の為に工事用道路の路床部に改良土($\text{CBR} \geq 20\%$)を利用しました。

発生土の一次分級 ($\phi 150\text{mm}$)



一次分級後 $\phi 150\text{mm}$ アンダーは生石灰改良し路床土利用へ



一次分級後 $\phi 150\text{mm}$ オーバーは「かご石」利用へ



工事用道路へ改良土(路床材)投入



工事用道路(路床部)完成



工事用道路(路床部)完成

